



さつまがいどうひかたのごしてい

薩摩街道干潟野越堤が市指定文化財に

8.21
mon

昨年10月に発見された薩摩街道干潟野越堤が、市文化財保護審議会(壹岐裕志会長)の答申、市教育委員会の承認を経て、市指定文化財(史跡)に指定されました。これは、江戸時代の薩摩街道が草場川の洪水で壊れないように、道自体に「野越し」の構造を持たせたもので、九州で初めての発見です。

「野越し」とは、川岸の一部をわざと低くして、洪水の際にそこから水をあふれさせる構造で、流域で少しずつ洪水被害を分け合うという当時の自然災害に対する考え方を表しています。今回指定された野越堤は、長さ約90m・高さ約1.5mの薩摩街道を、大きさ30~50cmの石を数百個用いて補強したもので、非常に美しい石の積み方が特徴です。

今後は、石積み部分を残したまま、史跡と道路のいずれもが活用できるよう道路工事を行います。完成後には、ぜひ江戸時代の薩摩街道の風景をお楽しみください。



▲薩摩街道干潟野越堤

全国の舞台で
MIKUNI 悲願の優勝！8.9
wed

広報7月1日号でご紹介した「MIKUNI」が、8月2~5日に岩手県で行われた「第48回全国ママさんバレーボール大会」で悲願の優勝を果たし、市役所で報告会を行いました。

大会は、各県の代表がA~Dの4ブロックに分かれてトーナメント戦を行い、MIKUNIはBブロックを制しました。

また、最も試合運びが優れていたチームに贈られる「松平康隆杯」も受賞し、キャプテンの杉山さんは「ベンチも含め、チーム一丸となってボールをつないで勝ち取った優勝。ご声援いただいたたくさんの方に感謝します」と話しました。

夜空に大輪！
夢HANABI20178.11
fri

「夢HANABI2017」が開催され、宝満川の夜空を8,000発の花火が彩りました。

詰め掛けた大勢の見物客は、飲食などを楽しみながら、打ち上げられる大輪の花を眺めていました。
※翌日の会場のごみ拾いにご参加いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました